

令和7年度「みんなで森を守ろう！」活動レポート①

会員名（団体名）

一般社団法人

鳥取県木造住宅推進協議会西部支部

■活動タイトル 「環境共生型ものづくりデザイン教育」
～学生と建築分野の若手及び一般の方が実体験をし、森林整備の必要性を学ぶ～

■活動日 令和7年9月30日（火）

■活動場所 鳥取県西伯郡大山町内

■参加人数 (一社) 鳥取県木造住宅推進協議会 4名
専門林家・指導補佐 6名
米子工業高等専門学校
建築デザインコース3年生 42名
先生 3名
建築分野の若手・一般の方 2名
計 57名

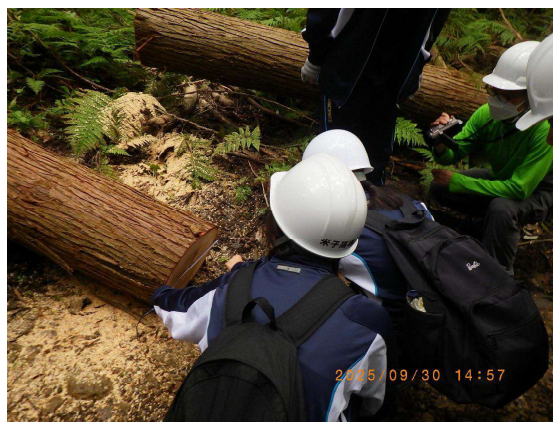


■活動目的 建築を学んでいる米子工業高等専門学校の学生と建築分野の若手及び一般の方を対象に、森林整備の必要性や木材の良さについて学習できる機会（実体験をする）を設け、住宅設計における木材利用の提案のできる人材を養成し、現状の森林整備の必要性を理解する。（この取組は、平成17年から今年度で21年目になります。）

■活動内容 「間伐、造材、集材、搬出作業」

専門林家の清水様に「伐倒、造材、集材、搬出作業」のデモンストレーションをしていただきました。参加者全員で、実際に「手ノコを使って樹齢約12～15年生桧材の間伐作業」を行いました。

■「手ノコを使っての樹齢 約10年 桧材の 間伐作業及び間伐材の検寸



<手ノコによる伐採（間伐）・検寸作業>

■「伐倒、造材、集材、搬出作業」のデモンストレーション



<造材・集材（チェンソー・グラブ・バックホー・集材運搬車）>

令和7年度「みんなで森を守ろう！」活動レポート②

会員名（団体名）一般社団法人

鳥取県木造住宅推進協議会西部支部

■活動日 令和7年12月9日（火）

■活動場所 鳥取県西伯郡大山町内

■参加人数

（一社）鳥取県木造住宅推進協議会	6名
專業林家・指導補佐	2名
米子工業高等専門学校	
建築デザインコース3年生	42名
同上先生	2名
建築分野の若手及び一般の方	0名
計	52名

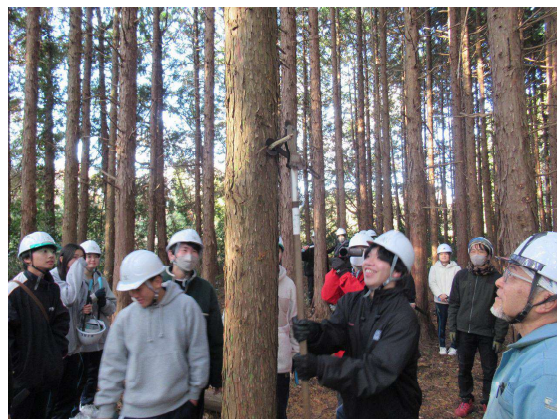


<作業前指導>

■活動内容 「枝打ち作業」

專業林家の清水様に枝打ち指導を受けて、参加者全員で枝打ち用手ノコを使い、枝打ち作業を行いました。良質な木材を生産するには地道な作業が行われている。

「みんなで森林整備の必要性学ぶ！」



<枝打ち作業>



■その他

令和8年2月18日に間伐材を使用したベンチ7組を設計。製作したベンチ発表会を開催。毎年製作したベンチを、とっとり花回廊に次年度寄贈します。

（来場者のみなさまに「座ってみたいベンチ」を提供）